

苫小牧法務総合庁舎整備等事業

街並み環境計画懇談会（第1回）議事録

日 時：平成17年8月19日（金） 18：00～20：00

場 所：苫小牧市民会館 202号室

出席者：

<委員> ※五十音順・敬称略

- ・伊 藤 久美子 主婦
- ・大 槻 泰 夫 北海道建築士会苫小牧支部長（北海道コーダー設計(株)代表取締役）
- ・佐 藤 郁 子 苫小牧駒澤大学国際文化学部 教授
- ・関 根 幸 子 主婦
- ・原 山 巧 苫小牧市企画調整部都市計画課 主査

<事務局>

- ・北海道開発局 建築課、営繕調査官室

<オブザーバー>

- ・札幌地方検察庁苫小牧支部
- ・(株)苫小牧法務総合庁舎PFI

●配布資料

- ・資料1 苫小牧法務総合庁舎整備等事業 街並み環境計画懇談会（目的等）
- ・資料2 苫小牧法務総合庁舎整備等事業概要
- ・資料3 苫小牧法務総合庁舎整備等事業設計概要
- ・資料4 苫小牧市まちづくり概要
 - ・調査の概要 (苫小牧市より配布)
 - ・調査の結果 (//)
 - ・カルチャーストリート事業概要 (//)
 - ・色彩意識調査 各都市の比較 (//)
 - ・苫小牧市都市計画マスタープラン概要編 (//)
 - ・苫小牧市都市景観形成基本計画 (//)
- ・資料5 工事のイメージアップ

●本日の議題

- ① 概要説明
- ② 工事のイメージアップについて
- ③ 意見交換

●議 事

○懇談会設置趣旨説明

- ・ 苫小牧法務総合庁舎の整備にあたり、周辺環境に調和し優れた環境の創出をはかり、苫小牧市の街並み形成に寄与するため、地域の有識者等と意見交換を行い地域ニーズを把握することを目的とする。
- ・ 限られた予算ではあるが、地域の意見を出来るだけ反映し、地域の方々から歓迎されるような施設としたい。
- ・ 皆様からは忌憚のない意見をいただきたいが、入居官署の特殊性、予算の制約等によって実現が困難な場合があることを了承いただきたい。

○懇談会の情報公開について

- ・ 一部開示とする。（積極的な開示は行わない）

○議事録の作成について

- ・ 発言趣旨を箇条書き程度のもので、発言者と発言内容とを一致させないものとする。
- ・ 懇談会名簿については開示する。

○録音と記録写真についての了承

- ・ 議事録作成のための録音
- ・ 記録のための写真撮影

○スケジュールについて

- ・ 今回を第1回目とし平成18年3月までに4回程度、懇談会開催を予定している。

○委員の方々より自己紹介

ー伊藤委員、大槻委員、佐藤委員、関根委員、原山委員の順に自己紹介ー

○オブザーバー、事務局より自己紹介

ー札幌地方検察庁、(株)苫小牧法務総合庁舎PFI、北海道開発局の順に自己紹介ー

○座長の選任（事務局に一任）

- ・ 佐藤 郁子 苫小牧駒澤大学国際文化学部 教授

ー挨拶ー

① 概要説明

○事業概要の説明。（配布資料 2 参照）

- ・事業名、事業場所、事業内容、P F I 事業の概要等の説明。

○設計概要の説明。（配布資料 3 参照）

- ・基本的な考え方、配置計画、平面計画等の説明。

○苫小牧市のまちづくりに関する施策の概要の説明。（苫小牧市配布資料参照）

- ・苫小牧市の景観形成の取組み

（背景）

- ・景観法の制定（平成 16 年）により、各自治体の景観形成の推進も徐々に変化している。
- ・景観法を大きな柱として、進み方も従来より大胆かつ敏速になっていく。

（苫小牧市の都市景観の現状）

- ・平成 7 年度から 4 年かけて平成 11 年 3 月に「苫小牧市都市景観形成基本計画」を策定。
- ・これをスタートラインとして、景観条例等の制定を進めていかなければならない状況だったが、この頃から財政事情の悪化に伴い、予算づけが困難な状況。
- ・昨年は、北海道から景観アドバイザーを派遣していただいて講演会を開催しており、今年には室蘭開発建設部の協力をえて景観の講演会の実施を考えている。

○苫小牧市の景観形成に関する基本的な考え方

（基本理念）

- ・愛着の育つ都市景観の形成と都市の持続的な成熟、発展
- ・都市景観形成による都市環境の質的な充足
- ・都市景観と都市整備の相互補完的な推進

（基本目標）

- ・樽前山の空と太平洋に映える、いきいきとした都市景観を作る

○法務総合庁舎建設に伴う都市景観形成について

- ・カルチャーストリートに面して建設されるため、カルチャーストリートの趣旨である「歩行空間の潤い」を満足できるものになれば良い。拡がりのある都市景観、休憩スペースの設置等はとても良いものと考えている。

○色彩意識調査、イメージ調査について

- ・苫小牧市のイメージ

1 位 地味 2 位 飾り気がない 3 位 さっぱりしている 4 位 スポーティ 5 位 質素

○苫小牧市のイメージカラー

- ・グレー系。（工業都市のイメージか）
- ・シックでクール。

○15 年度実施の色彩意識調査時のアドバイス

- ・グレーのみではコンクリートの印象が強く、冷たく、硬いイメージになるので、グレーを基調としながらもワンポイントで他の色使いをする。緑が良いのではないかな。

② 工事のイメージアップについて

○お詫び

- ・懇談会設置の遅延のため、全体的なテーマを含めた議論が不可能となった。
- ・既に工事現場では仮囲いを設置しており、仮囲いのイメージアップと建物のテーマとを一体的に考えることが困難である。

○仮囲いの説明

- ・既に設置済。（白色、汐見大通面一駅側 66m 市民会館側 44m 計 110m）
- ・カルチャーストリートに面していること、建物完成後も市民から親しまれる施設にしたいことから工事の段階から仮囲いを利用してイメージアップを図りたい。
- ・仮囲いは閉鎖的なイメージがあるうえに、汐見大通を挟んで向側は住宅地であるため、住民の方に圧迫感を与えてしまう。
- ・小学生の通学路にもなっているので、飾り気がないのは寂しい感じがする。

○SPCからの提案

- ・カットイングシートを使用し、東小学校にも協力いただいて仮囲いに貼る。
（子供の手形等、様々な形を作成しカラフルにする）
- ・透明パネルを設置して、工事現場内を覗けるようにする。（市民会館側角に設置済）
- ・来年の5月に鯉のぼりを揚げる。

③ 意見交換

○イメージアップについて

（建物について）

- ・グレーの中でも優しくやわらかい感じのグレーなら良いのではないかな。
- ・既存の建物と調和のとれた色にする方が良いのではないかな。
- ・市の北側はすべて山であり緑が増えてきているので、グレーのイメージから変わってきている。
- ・全体的にやわらかい感じの色を使用する方が良いのではないかな。

（仮囲いについて）

- ・仮囲いにメルヘンチックな絵を書いたらどうか。
- ・ベンチを置いたらどうか。
- ・中を覗けるように透明パネルを増やすべき。
- ・仮囲い期間中、東小学校の児童の絵を展示してはどうか。

（外構・その他）

- ・彫刻展示スペースを市民や団体等に提供して欲しい。
- ・花が咲く樹木を植えて欲しい。（季節によって楽しめるもの）
- ・自植えの花を植えてはどうか。（あまり手がかからないで済む）
- ・夜にライトアップするのはどうか。（金銭的にはどうか）

○今後の流れ

- ・仮囲いのイメージアップについては、東小学校に協力をお願いすることとし、座長と事務局間で話を進める。

○次回開催予定

・9月26日（月）～30日（金）で調整